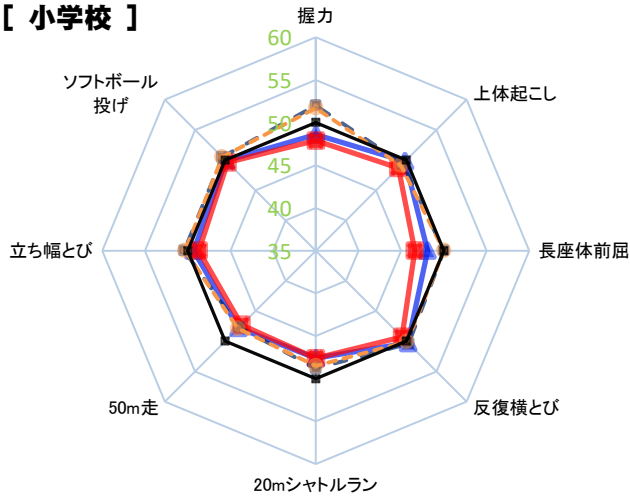


■ 室蘭市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校9校・児童数528名、中学校7校・生徒数470名)

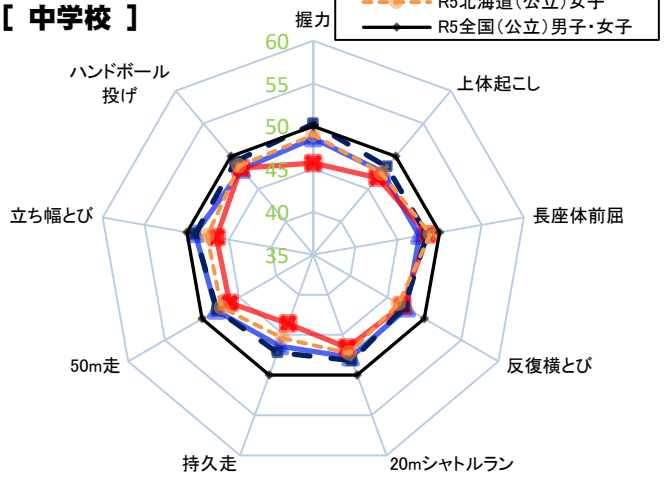
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

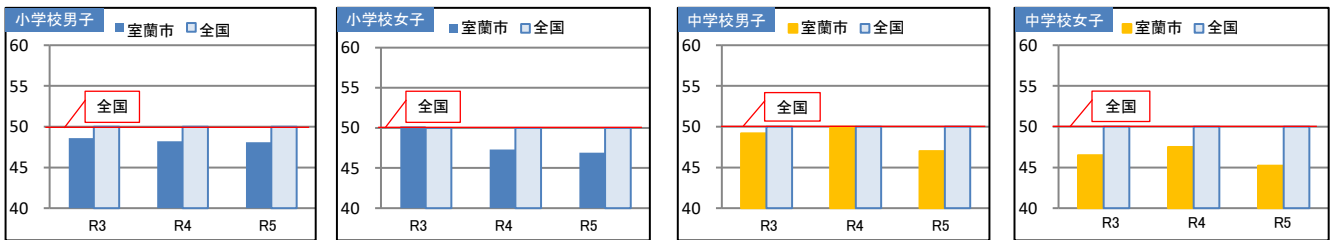
【小学校】



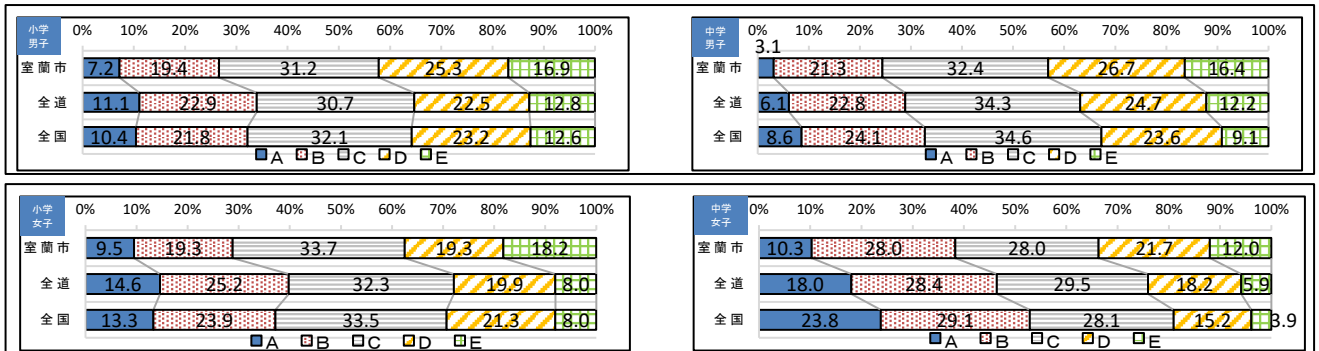
【中学校】



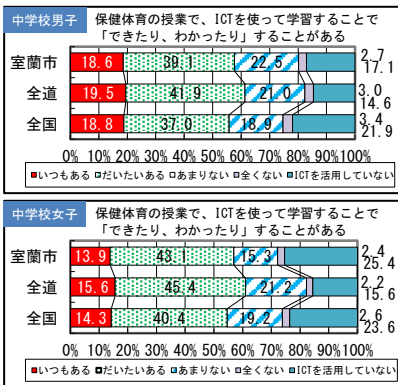
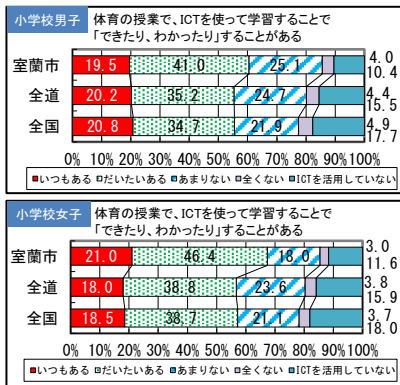
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



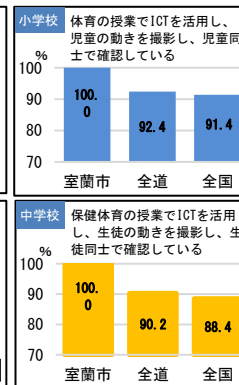
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
全ての学校において、体育の授業でICTを活用し、児童の動きを撮影し、児童同士で確認するなど授業改善を推進したことにより、体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
全ての学校において、保健体育の授業でICTを活用し、生徒の動きを撮影し、生徒同士で確認するなど授業改善を推進したことにより、保健体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

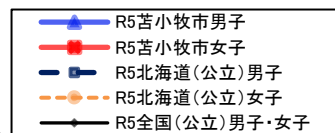
【室蘭市の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 各校の体力向上プランを基に小・中学校9年間を見通した子どもたちの体力向上、運動習慣の定着

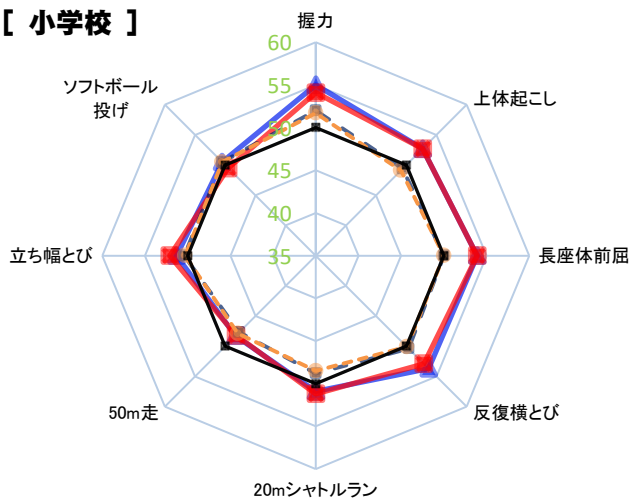
■ 苫小牧市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校23校・児童数1407名、中学校15校・生徒数1289名)

【各種目の状況】

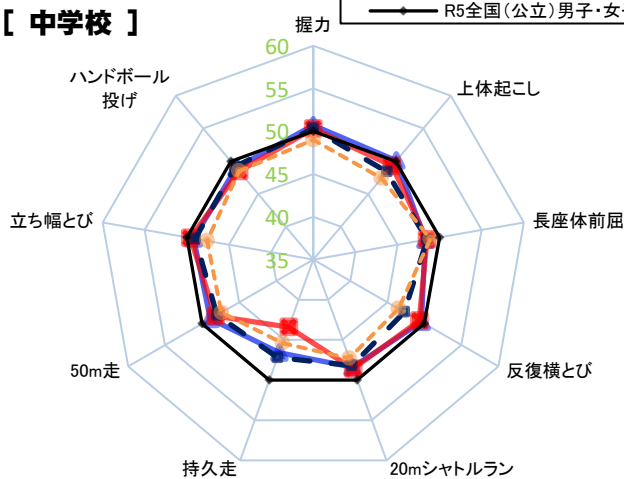
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



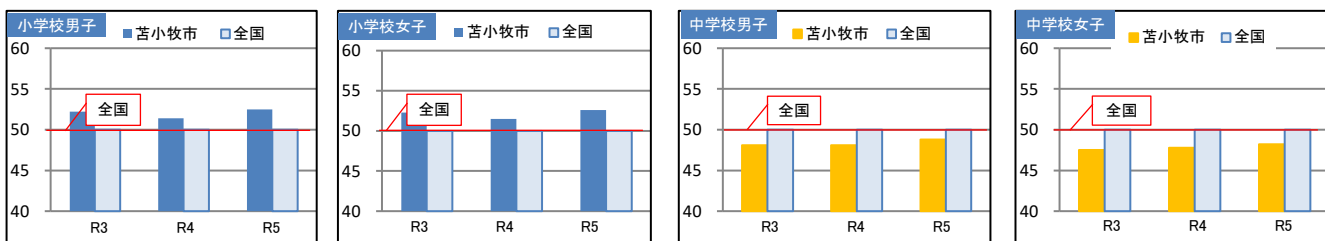
【小学校】



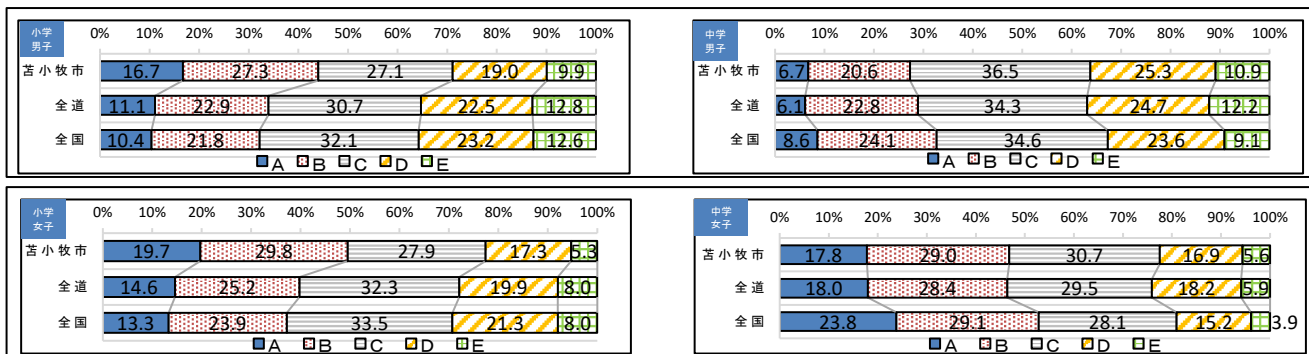
【中学校】



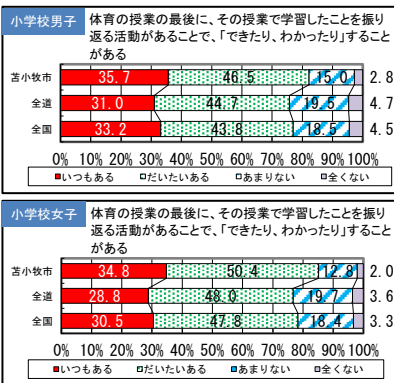
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



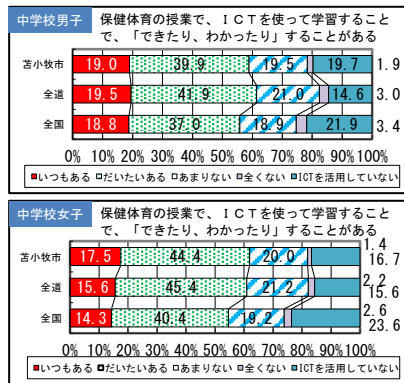
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



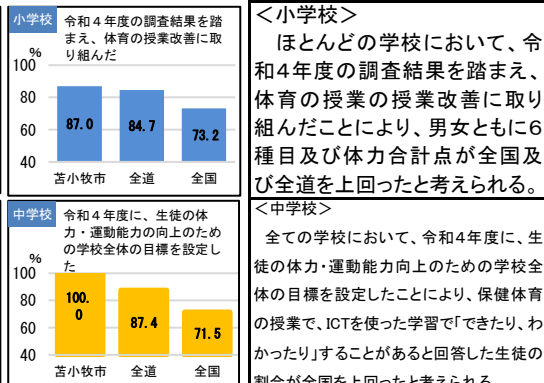
【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】



【苫小牧市の体力向上策】

- ◎ 苫小牧市学校教育推進計画に基づく学校における体力・運動能力向上の取組の推進
- ◎ 苫小牧市学校教育推進の重点に基づく新体カテストの活用による体力向上の取組の充実

【Webページ】



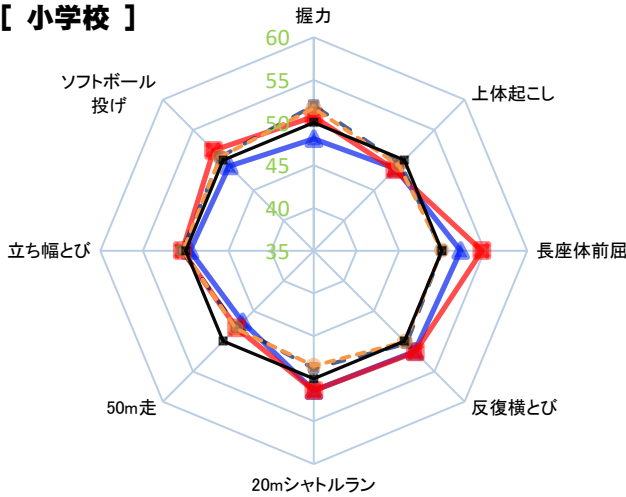
登別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数327名、中学校5校・生徒数250名)

【各種目の状況】

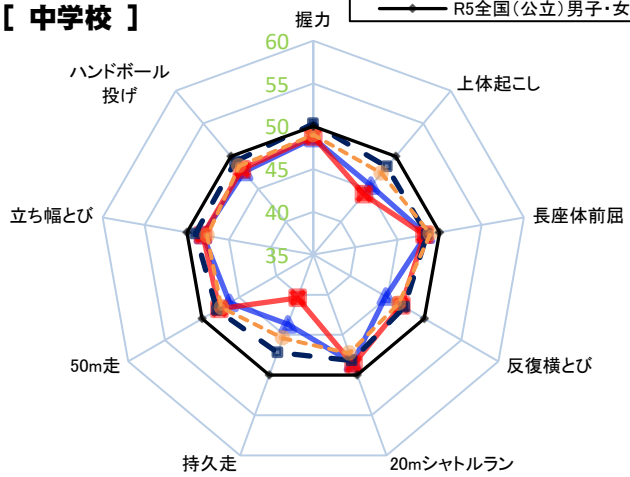
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



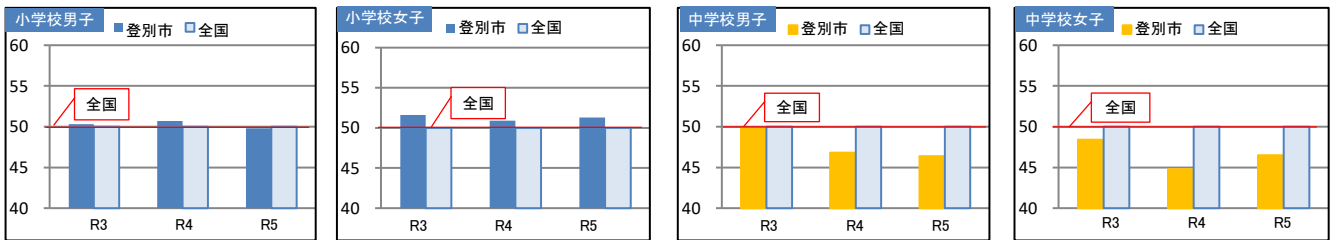
【小学校】



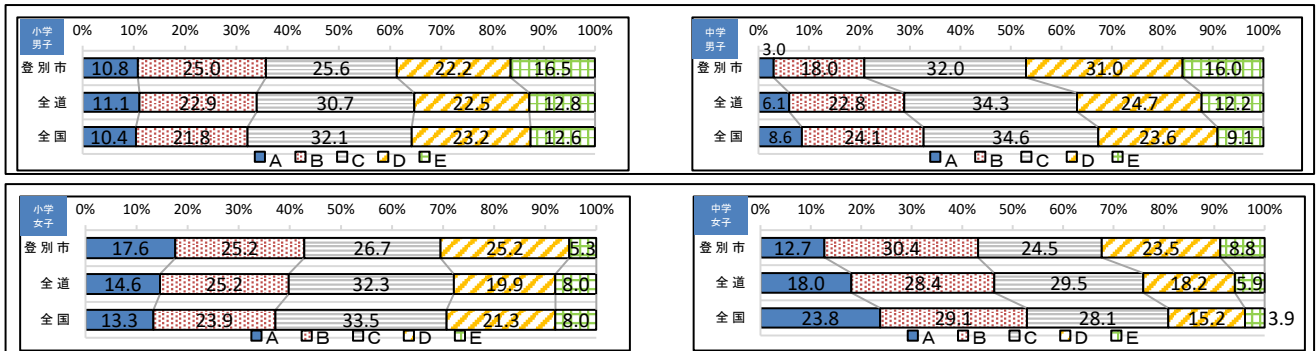
【中学校】



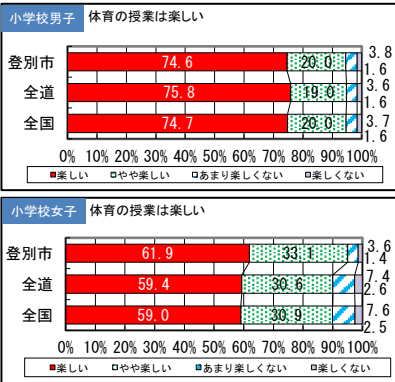
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



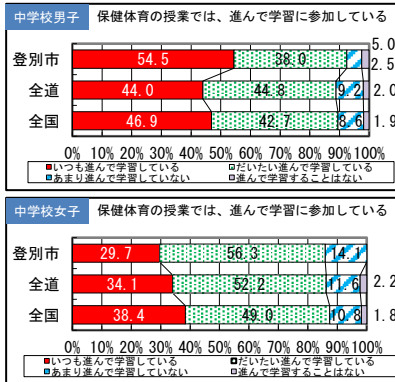
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



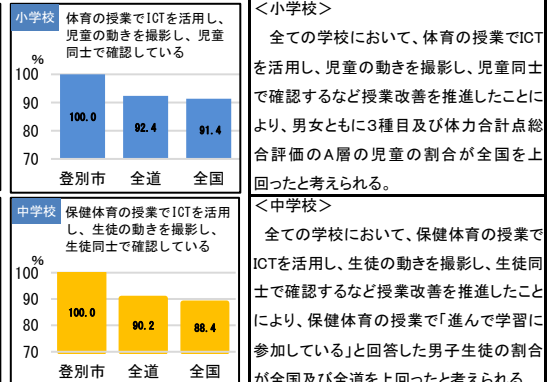
【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】



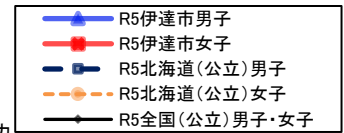
【登別市の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での課題の焦点化及び体力向上の取組の促進
- ◎ スポーツ指導員の派遣等を通じた学校における体育指導の充実や運動の習慣化

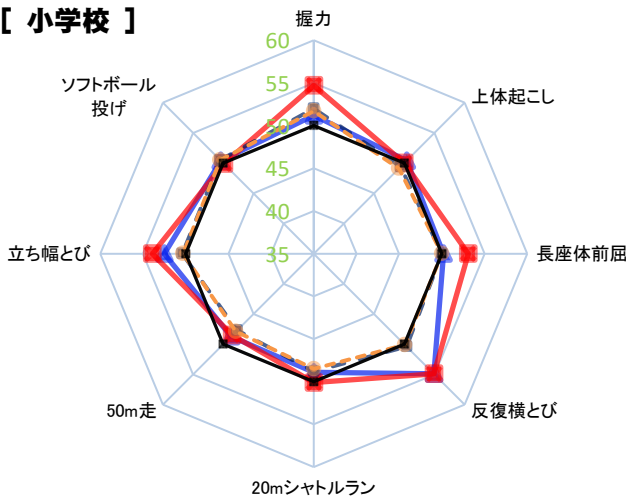
■ 伊達市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校7校・児童数221名、中学校4校・生徒数216名)

【各種目の状況】

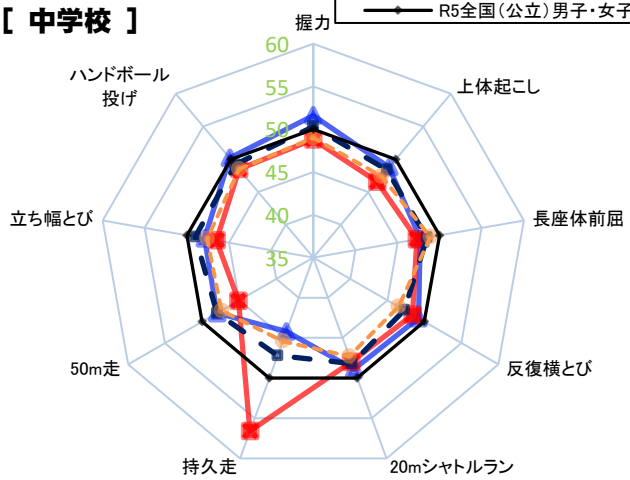
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



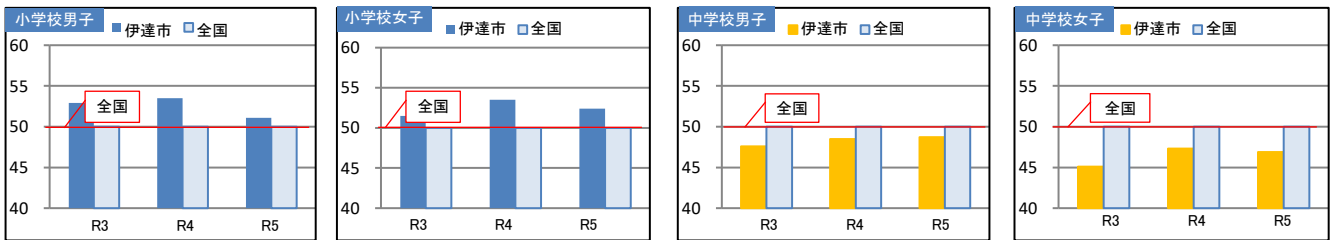
【小学校】



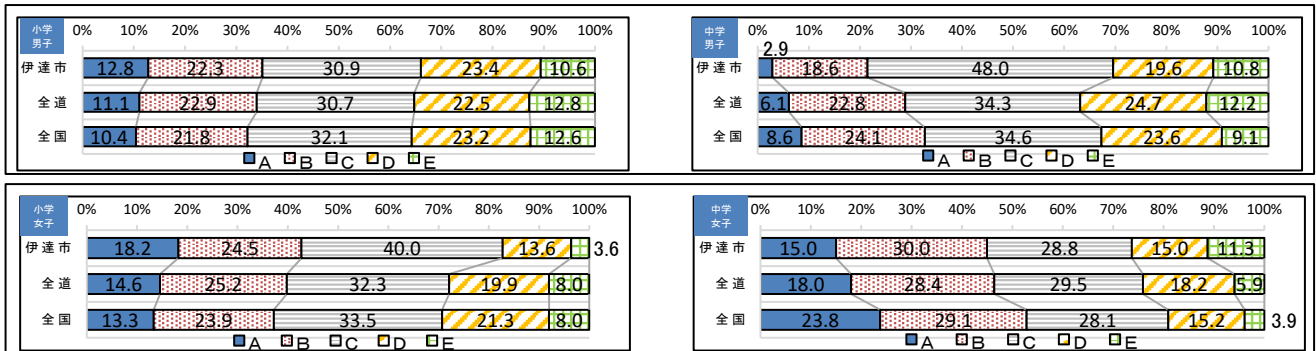
【中学校】



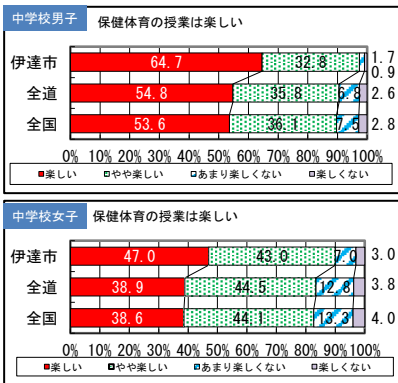
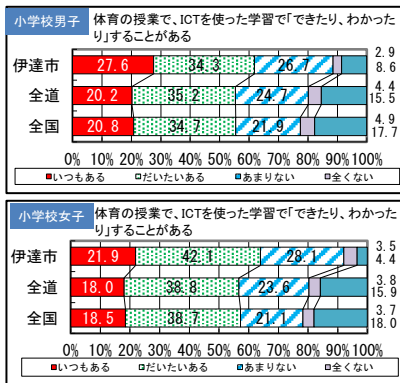
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



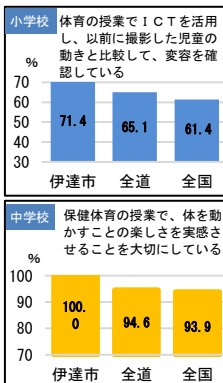
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
ほとんどの学校で、体育の授業でICTを活用し、以前に撮影した児童の動きと比較して、変容を確認している。
ほとんどの学校で、体育の授業でICTを活用し、以前に撮影した児童の動きと比較して、変容を確認するなど授業改善を推進したことにより、体力合計点(A層)の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
全ての学校において、保健体育の授業で体を動かすことの楽しさを実感させることを大切にしているなど授業改善を推進したことにより、「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

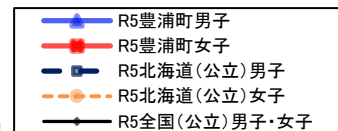
【伊達市の体力向上策】

- ◎ 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」や「伊達市体カテスト」の結果を踏まえた体力向上プランの確立
- ◎ 運動部活動の地域移行を含めた、地域における新しいスポーツ環境の構築

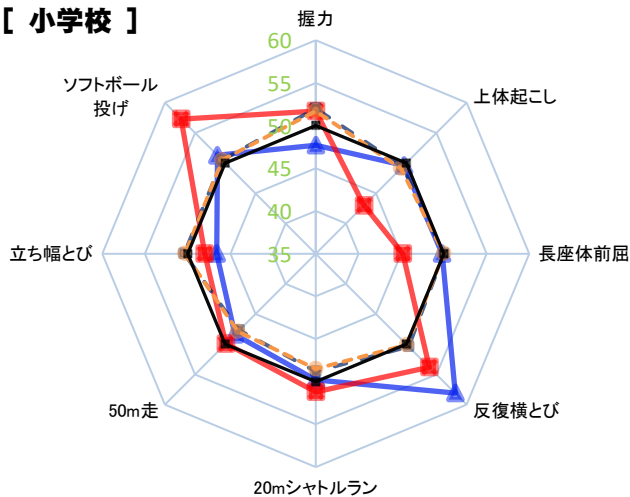
■ 豊浦町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数26名、中学校1校・生徒数22名)

【各種目の状況】

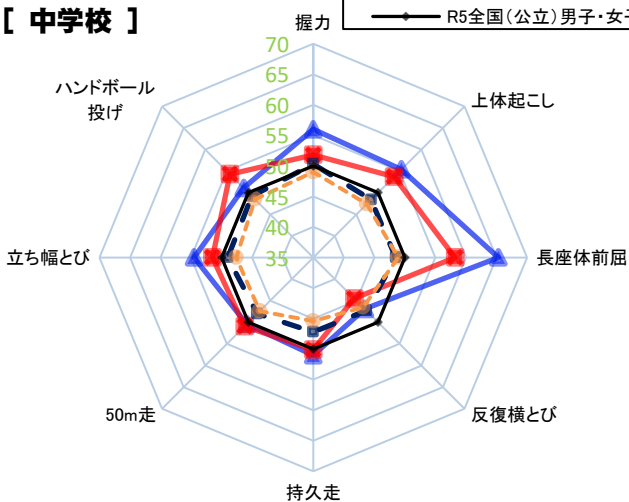
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



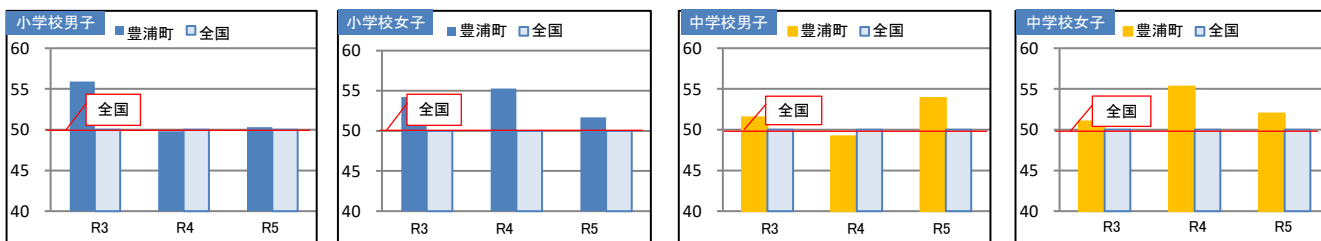
【小学校】



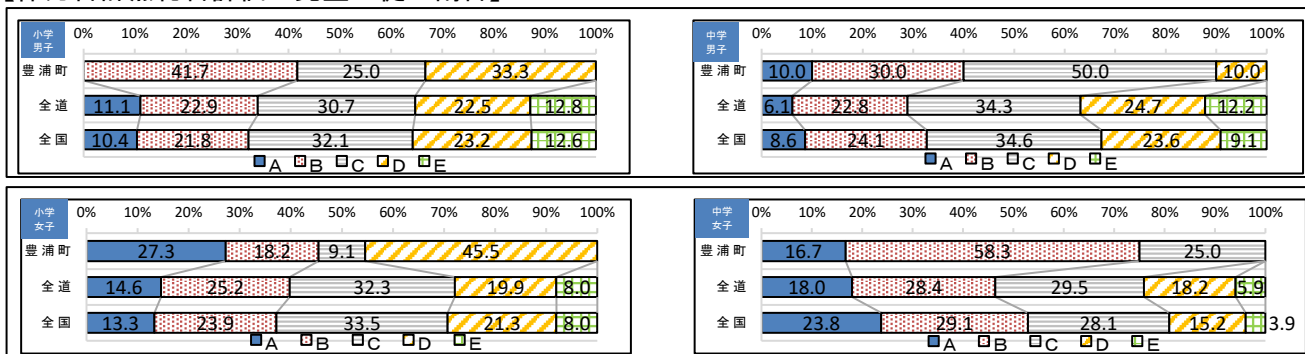
【中学校】



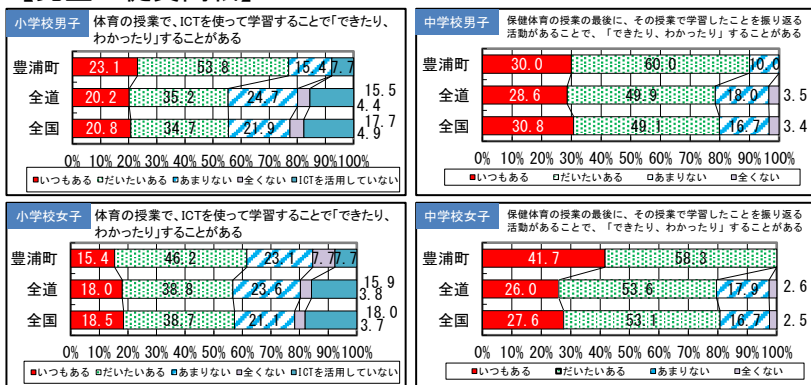
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



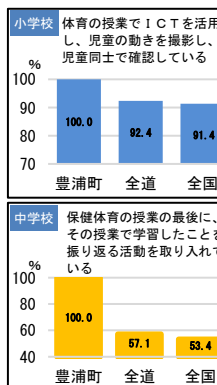
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
全ての学校において、体育の授業でICTを活用し、児童の動きを撮影し、児童同士で確認している。

＜中学校＞
全ての学校において、保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れたことにより、男女ともに7種目及び体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【豊浦町の体力向上策】

- ◎ 新体力テストの結果分析に基づく体育科・保健体育科の授業改善及び課題を踏まえた体力づくりの取組の推進
- ◎ 児童生徒の運動習慣定着を図ったスポーツ教室等の企画・実施

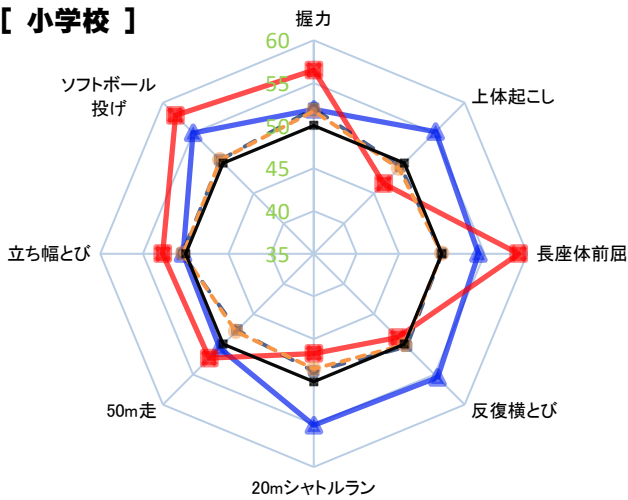
■ 壮警町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数16名、中学校1校・生徒数10名)

【各種目の状況】

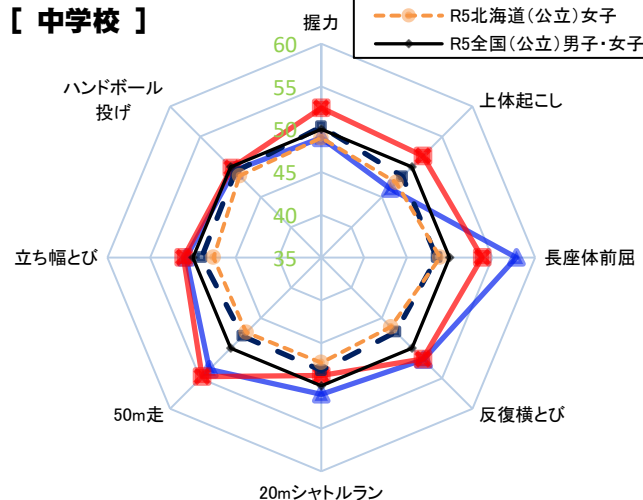
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



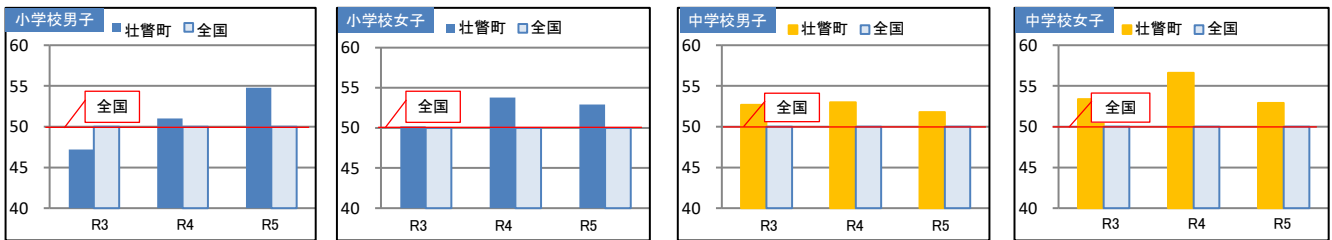
【小学校】



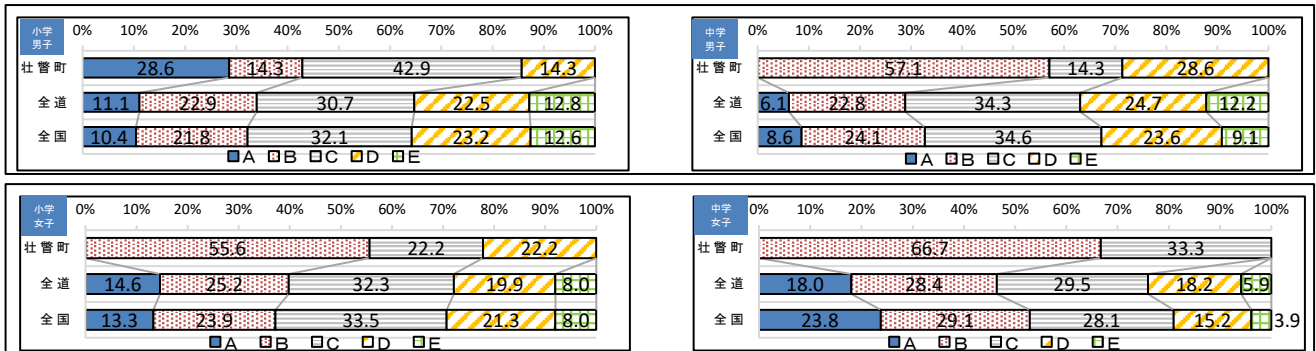
【中学校】



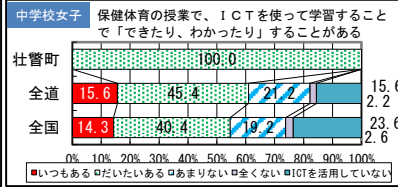
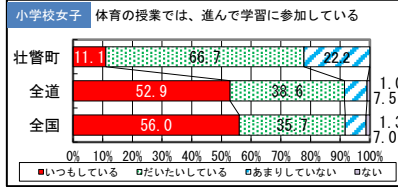
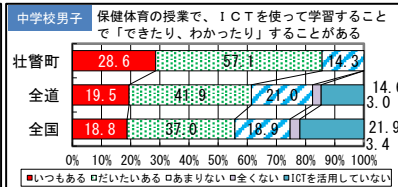
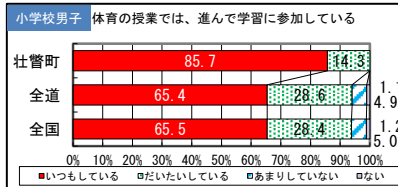
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



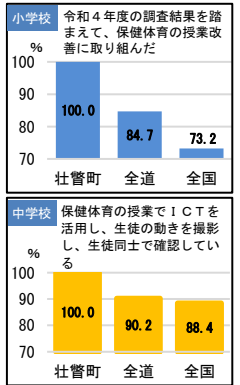
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
令和4年度の調査結果を踏まえて、保健体育の授業改善に取り組んだことにより、男女ともに4種目及び体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
保健体育の授業でICTを活用し、生徒の動きを撮影し、生徒同士で確認するなど授業改善を推進したことにより、男女ともに4種目及び体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

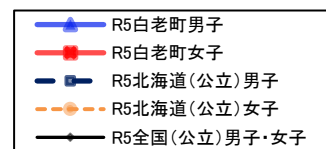
【壮警町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の推進
- ◎ 少年団活動やスポーツクラブ等、地域と連携した体力・運動能力の向上

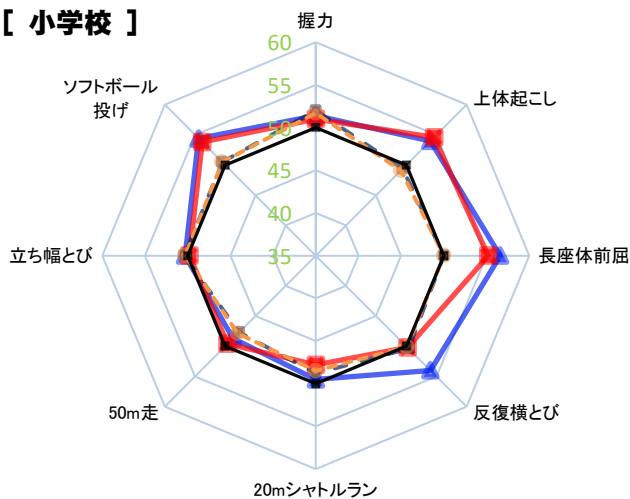
■ 白老町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数78名、中学校2校・生徒数86名)

【各種目の状況】

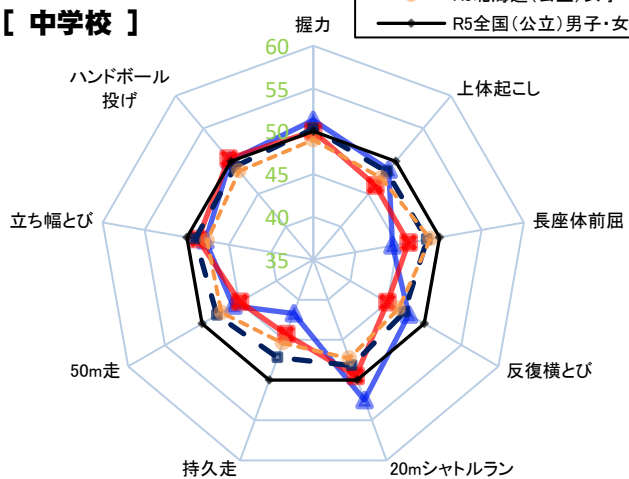
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



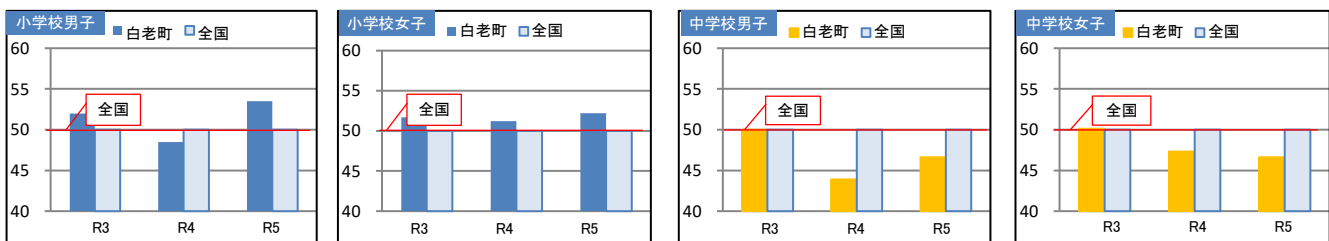
【小学校】



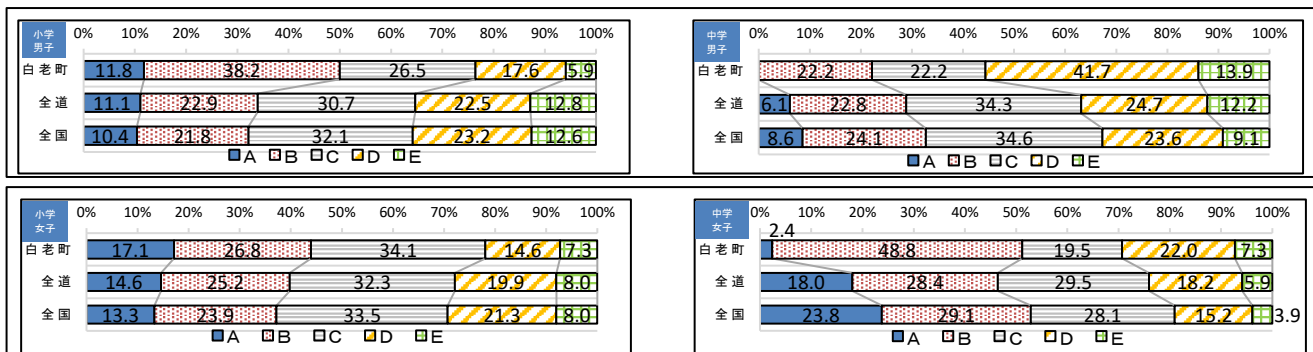
【中学校】



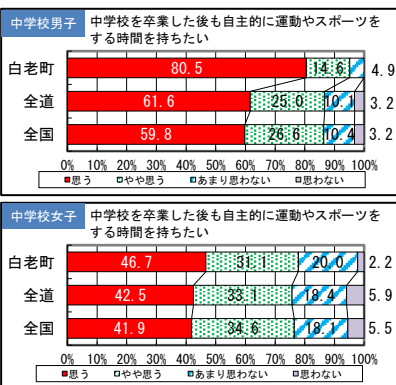
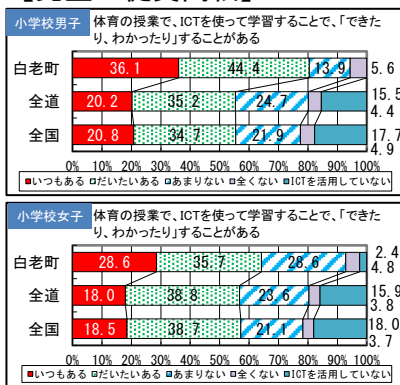
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



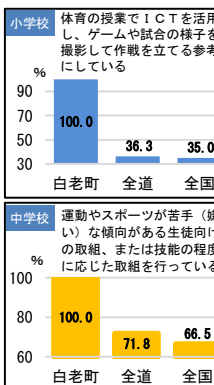
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
全ての学校において、体育の授業でICTを活用し、ゲームや試合の様子を撮影して作戦を立てる参考にするなど授業改善を推進したことにより、男女ともに5種目及び体力合計点総合評価のA層の児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
全ての学校において、運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾向がある生徒向けの取組、または技能の程度に応じた取組を行ったことにより、中学校を卒業した後も自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思うと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

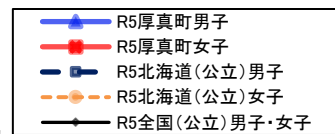
【白老町の体力向上策】

- ◎ 各学校の体力向上プランに基づく一校一実践の取組及び体育科や保健体育科の授業の充実
- ◎ 体育協会や町内のスポーツ団体と連携した体力向上につながるスポーツ団体活動の積極的な周知

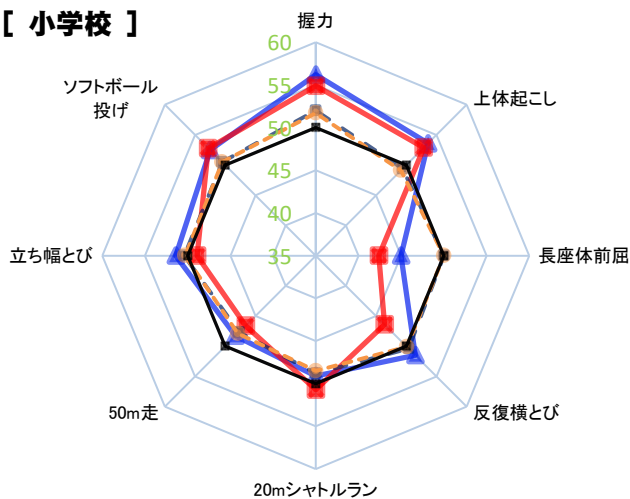
■ 厚真町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数40名、中学校2校・生徒数32名)

【各種目の状況】

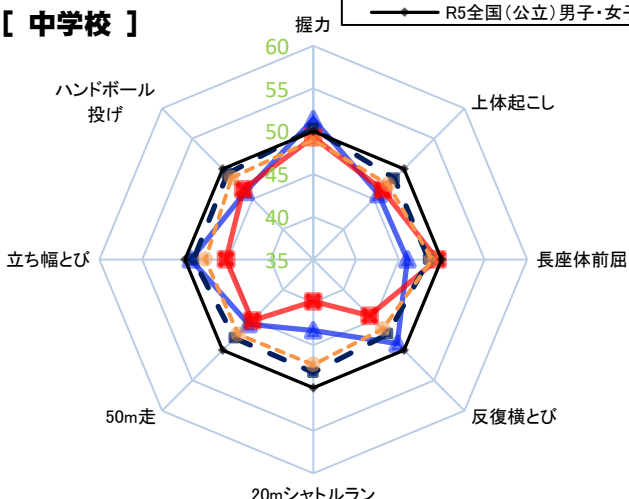
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



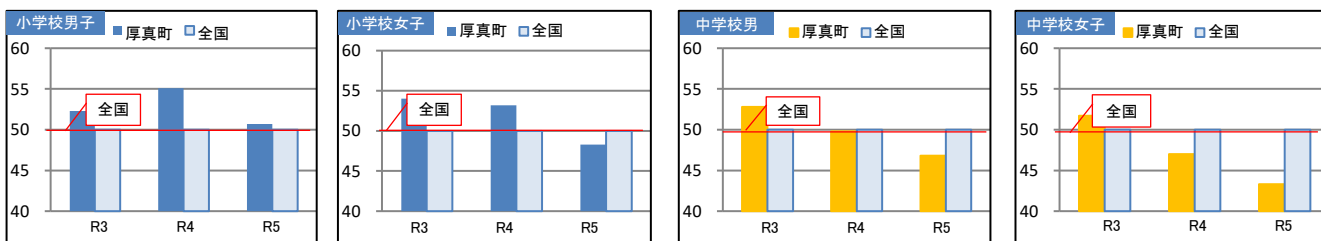
【小学校】



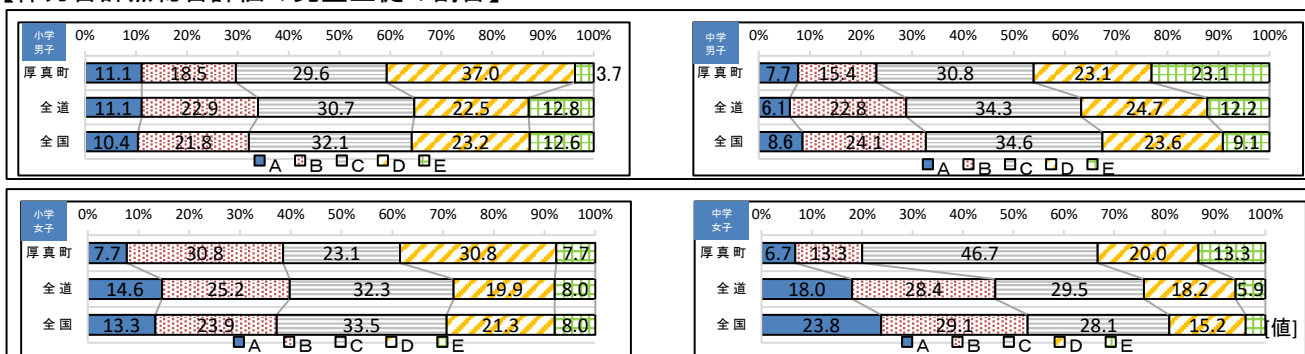
【中学校】



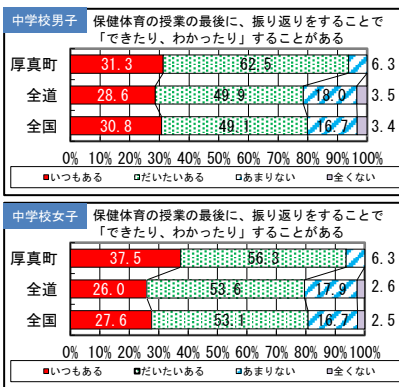
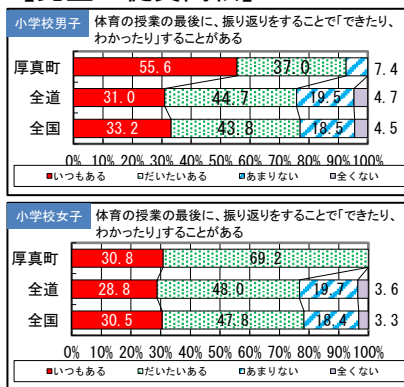
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



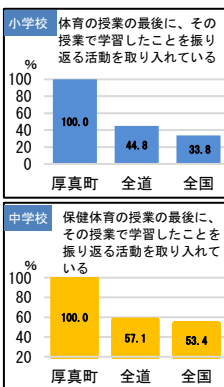
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
全ての学校において、体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れるなど授業改善を推進したことにより、体育の授業の最後に、振り返りを行うことで「できたり、わかったり」することがあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
全ての学校において、保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れるなど授業改善を推進したことにより、保健体育の授業の最後に、振り返りを行うことで「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【厚真町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 体育授業、部活動、休み時間や放課後活動の工夫など、学校、家庭、地域と連携した取組の充実

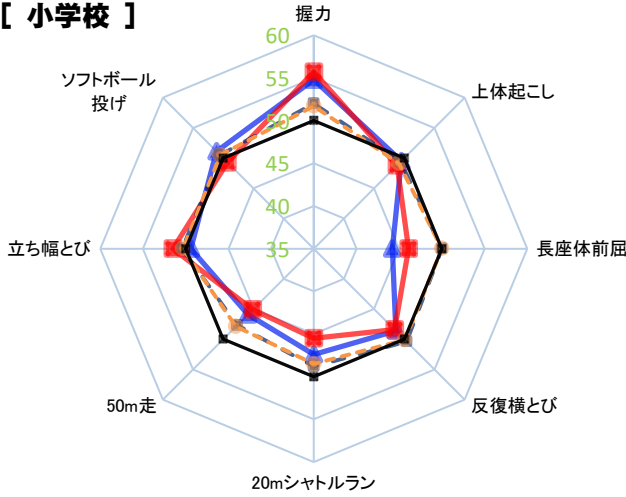
■ 洞爺湖町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数42名、中学校2校・生徒数40名)

【各種目の状況】

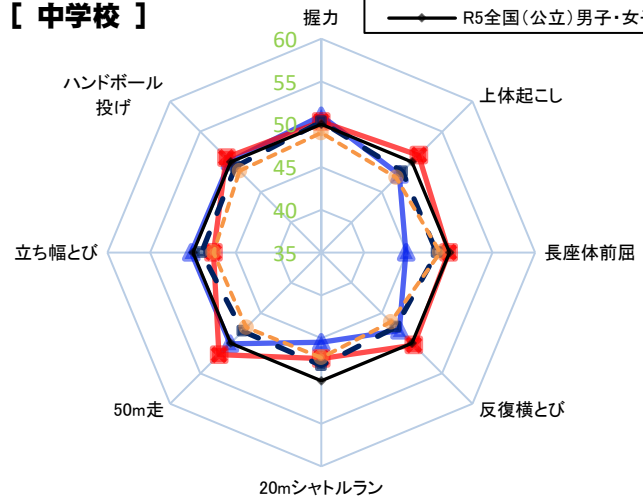
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



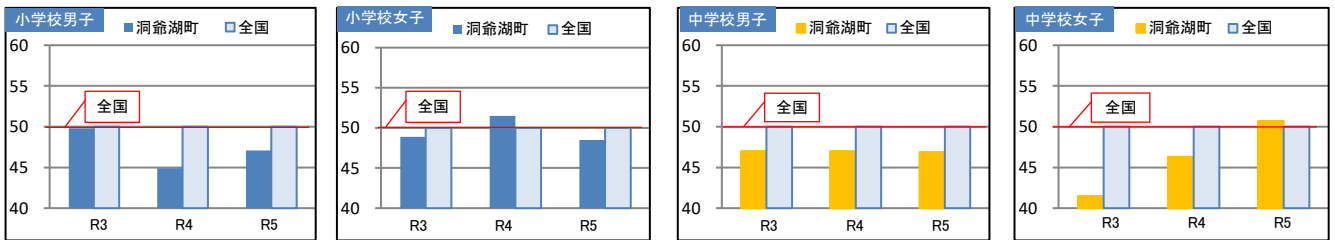
【小学校】



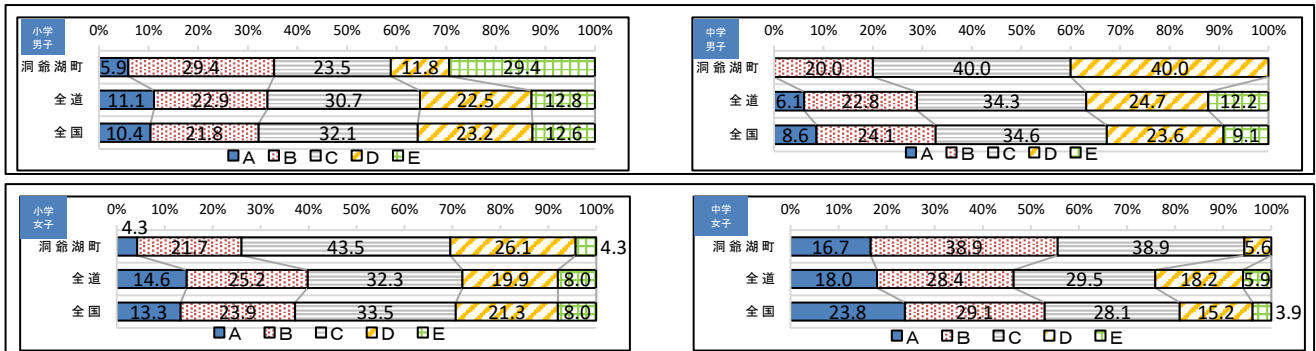
【中学校】



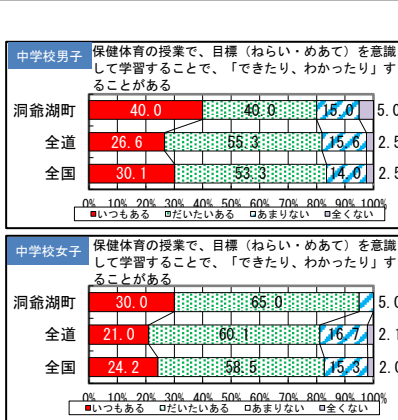
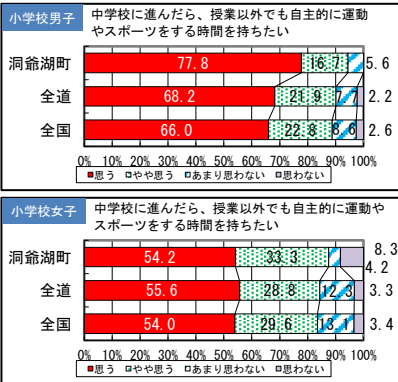
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



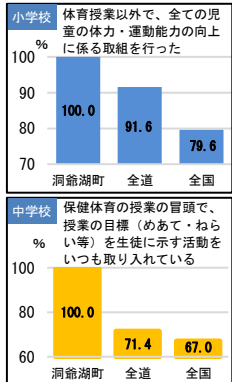
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
全ての学校において、体育授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
全ての学校において、保健体育の授業の冒頭で、授業の目標(めあて・ねらい等)を生徒に示す活動をいつも取り入れるなど授業改善を推進したことにより、保健体育の授業で、目標(めあて・ねらい)を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【洞爺湖町の体力向上策】

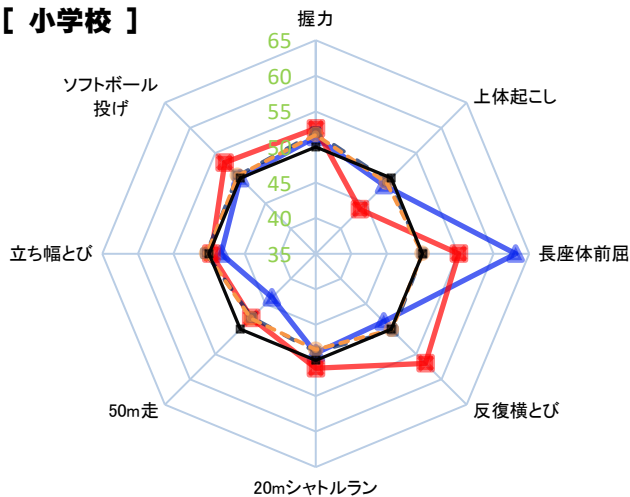
- ◎ 新体力テストの結果を踏まえた体育科、保健体育科の授業改善及び各学校における体力向上の取組の推進
- ◎ 関係団体との連携による体力向上や運動習慣確立に向けた取組の推進

■ 安平町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数49名、中学校2校・生徒数59名)

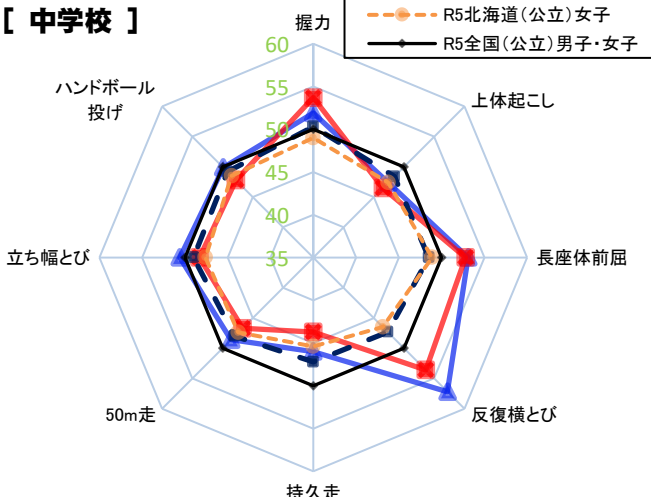
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

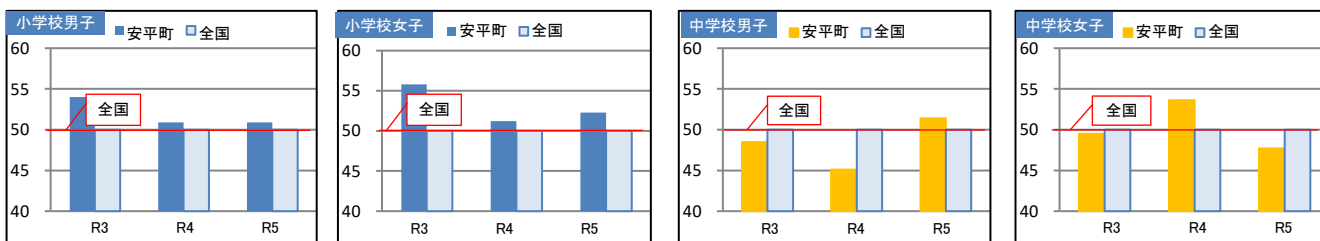
【小学校】



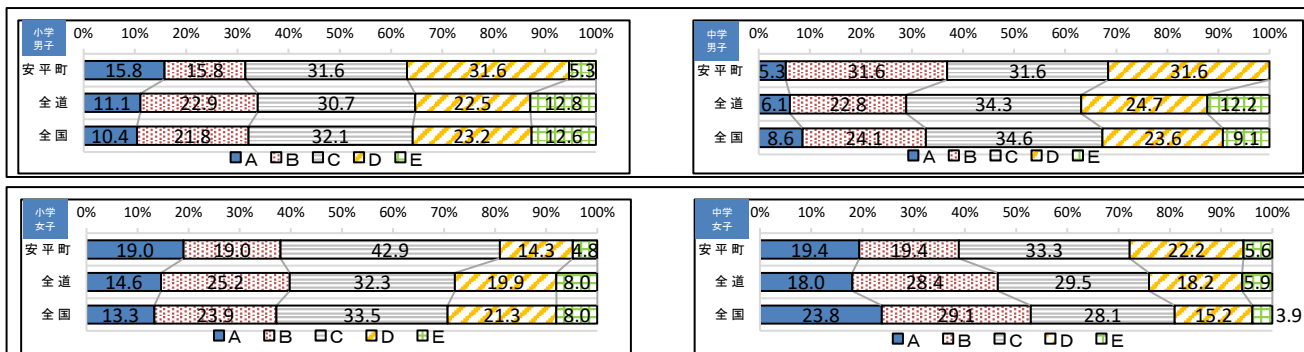
【中学校】



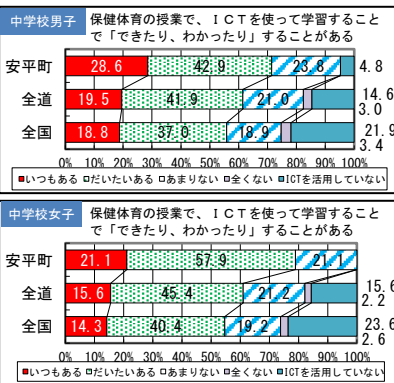
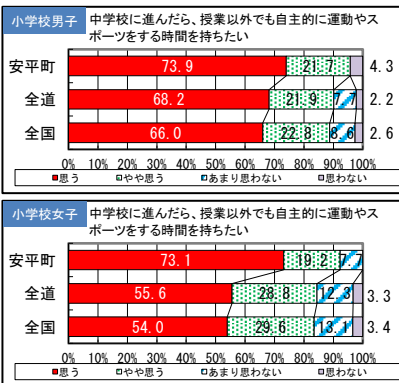
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



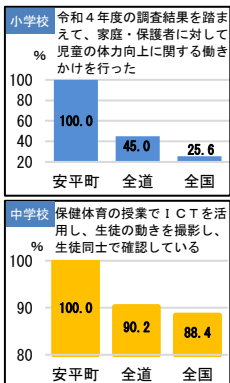
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
全ての学校において、令和4年度の調査結果を踏まえて、家庭・保護者に対して児童の体力向上に関する働きかけを行ったことにより、中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをする時間をもちたいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
全ての学校において、保健体育の授業でICTを活用し、生徒の動きを撮影し、生徒同士で確認するなど授業改善を推進したことにより、保健体育の授業で、ICTを使って学習することで「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

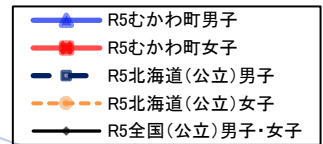
【安平町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スポーツ事業や運動教室、各種スポーツ大会等民間企業と連携した取組の推進
- ◎ 地域スポーツクラブ活動体制整備および部活動の地域移行に向けた取組の推進

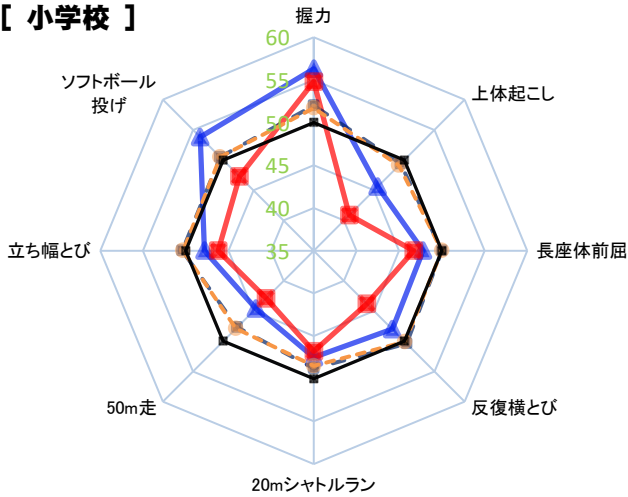
■ むかわ町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数59名、中学校2校・生徒数53名)

【各種目の状況】

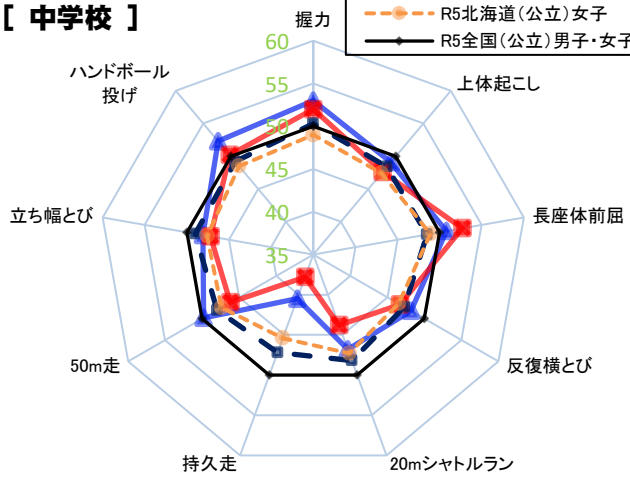
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



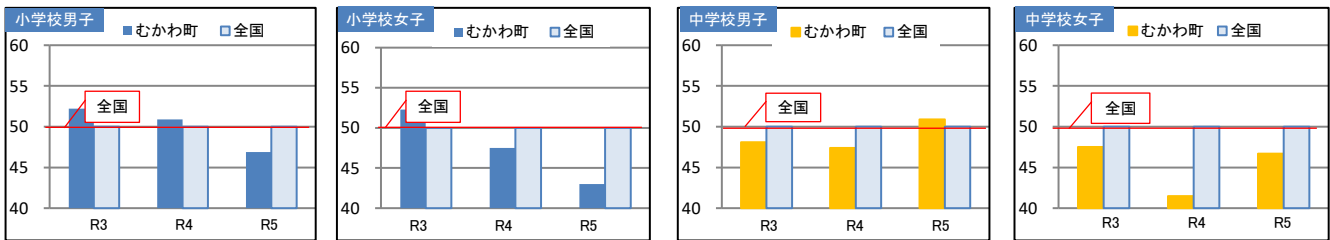
【小学校】



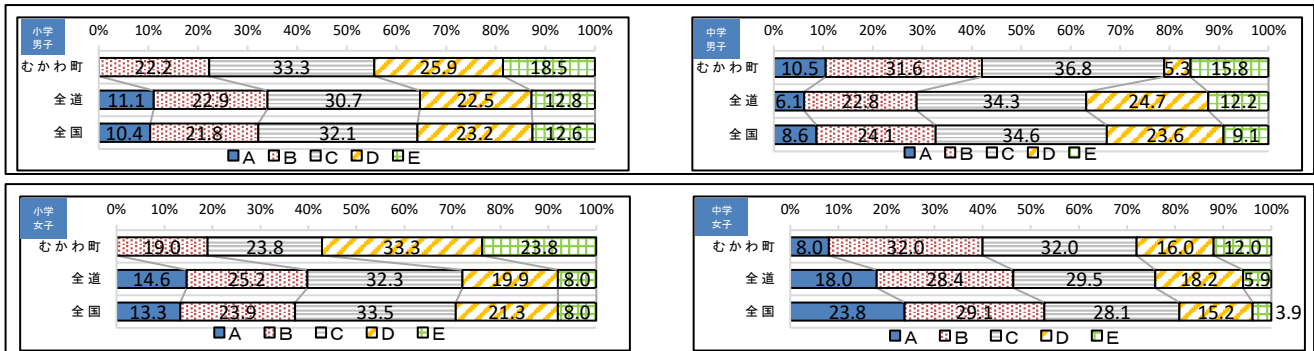
【中学校】



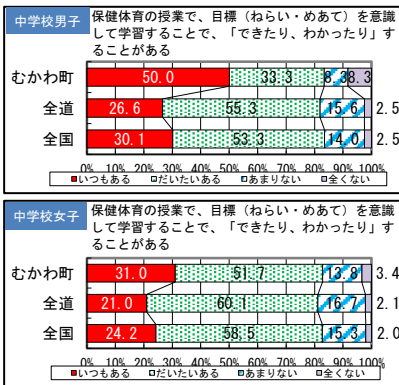
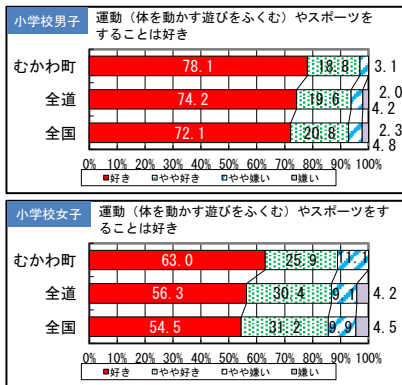
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



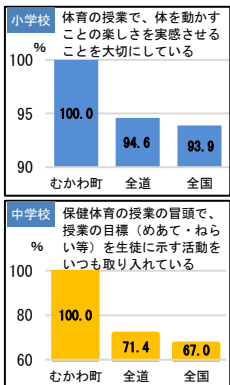
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
全ての学校において、体育の授業で、体を動かすことの楽しさを実感させることを大切にしているなど授業改善を推進したことにより、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>
全ての学校において、保健体育の授業の冒頭で、授業の目標(めあて・ねらい等)を生徒に示す活動をいつも取り入れるなど授業改善を推進したことにより、保健体育の授業で、目標(めあて・ねらい)を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【むかわ町の体力向上策】

- ◎ 学校や放課後児童クラブ等におけるコーディネーショントレーニングの活用
- ◎ どさん子元気アップチャレンジの取組や、町主催の体力・運動能力に関する行事への参加促進